耐震診断結果の概要書

申請者	会社名	等														
甲硝伯	代表者	名														
- A 11-m - mbr	事務所名	 名									TEL					
診断者	担当者					級建	築士 第		号		FAX					
	(1)建物	3名称										I				
	(2)所在	 地						(3)用途								
					———— 造		地上	<u>·</u>	 b下	┗ 階 • PF	H 階	高さ	m			
	(4)構造	⋮∙規模	架構形式	<u> </u>	X方向	:			Y方向:							
	(5)建設	 战年														
ath all low are	(6)面積	į	建築面積	ŧ Į	m [†]	· 延·	——— ベ面積		m [*]	診断対	 寸象					
建物概要	(7)階高	<u> </u>	1階	r												
	(8)桁行	×梁間	全長										ìど			
	(桁行ス	n°ン× 梁間	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・									രയാ				
	/ > ! .! .	5 m.	表層() 支持層()	GL	m			
	(10)地類	监	長期杭支	 ī持力		KN/本		長期地面	·····································			KN/	⁄ m²			
	(11)基础	 楚	杭基礎					直接基礎	* E							
			設計基準	強度			Fc=		~							
	(1)コンクリート				(V 1	(O -)	$\sigma =$		~			N/mm ²				
現地調査結果 及び材料強度			合階の日 診断採用	E縮強度(B改麻	X _{mean} -1/	Έσ)	σ B=Fc=		~			N/mm ²				
				15虫/支 (種別、径)			<u>гс—</u>	診断時降	~ 【伏点谛】	 专	$\sigma_y =$	N/mm ²	N/mm ²			
	(2)鉄筋	ī		(種別、径)		@		診断時降		-	$\sigma_y =$		N/mm ²			
	(3)鉄骨	•	種別					診断時隙	译伏点強/	叓	$\sigma_y =$		N/mm^2			
	(4)中性	化深さ	平均(mm)		•	最大(mm)						
耐震判定指標	(1)Iso			(2)C _{TU} ·S _D												
	経年指	票 T=		<u> </u>												
	階		l e	Х <i>7</i> . F		C .c	和中	_	c		i向 「 ₁₋	C _{TU} •S _D 判定				
		E _o	S _D	Г	İs	C _{TU} •S _D	判定	E _o	S _D	F	İs	OTU SD	刊化			
. 16 17 14																
Is指標値 C _{TU} •S _D 値																
10 0																
	(注)影	 と新値はす	<u> </u> 正加力時、	自加力F	侍の小な	<u></u> ろ値	- S浩でに	<u>I</u> ‡C _{TU} ▪S _D 棋	調はα欄と	する。						
 電算ソフト	(/ <u></u> / µ;	/H/1E161	I //H / J F 1 .	, 56 /JH/J	.,, 0, 1 .0.		0,2 0,10	診断次数		, , 0 0)				
								1				•				
	(1)建物	の構造的	勺特徴													
	(例)	第2種構	造要素とな				· 									
考察	(例)	第2種構 第2種構	造要素と ⁷ 造要素と 9	判定される	る下階壁		存在する)								
考察	(例) (2)診断	第2種構 第2種構 fで判明し	造要素と ^ス 造要素と [。] た耐震性	判定され。 能上の問	る下階壁 引題点	抜け柱が	存在する)								
考察	(例) (2)診断 (例)	第2種構 第2種構 で判明し X方向1,2	造要素と ⁷ 造要素と 9	判定され。 能上の問 判定指標	る下階壁 引題点 票を下回る	抜け柱が る。										
	(例) (2)診断 (例)	第2種構 第2種構 で判明し X方向1,2	造要素とれ 造要素とも た耐震性 と階で耐震	判定され。 能上の問 判定指標	る下階壁 引題点 票を下回る	抜け柱が る。										
考察	(例) (2)診断 (例)	第2種構 第2種構 で判明し X方向1,2	造要素とれ 造要素とも た耐震性 と階で耐震	判定され。 能上の問 判定指標	る下階壁 引題点 票を下回る	抜け柱が る。										

耐震診断結果の概要書

申請者	会社名	等													
甲胡伯	代表者	名													
=A N# =2	事務所										TEL				
診断者	担当者					級建築	築士 第		号		FAX				
	(1)建物	1名称													
	(2)所在	 进						(3)用途							
		1=14					地上		也下	上 階 • PH	H 階	高さ			
	(4)構造	現模	架構形式	t	X方向				Y方向:						
	(5)建設	 b年			<u>.</u>										
	(6)面積	į	建築面積	 責	——— 象	m¹									
建物概要	(7)階高	5	1階	m •											
	(8) 桁行	·····································	全長	m :											
	 (桁行ス	パン× 梁門	間スパ [°] ン)	(m :	× m)										
			表層()				支持層()	GL			
	(10)地類	整	長期杭3	 友持力	kN/	本 •		長期地配	 付力			KN/m²			
	(11)基础	 楚													
			設計基準強度 Fc= ~									N/mm ²			
	(1)コン	クリート	標準偏差			/a >	σ =		~			N/mm ²			
現地調査結果 及び材料強度 					(X _{mean} -1/		σB=		~			N/mm ²			
			診断採用 主筋	けぬ及 (種別、径)			Fc=	診断時間	~ 降伏点強	 	σy=	N/mm ²	N/mm ²		
	(2)鉄筋			(種別、径)					* (八.ボ.ユ.) &伏点強/		σy=		N/mm ²		
	(3)鉄骨	,	種別					診断時降	&伏点強 /	叓	$\sigma y =$		N/mm^2		
	(4)中性	化深さ	平均(mm)											
構造耐震指標															
	劣化係	数 U= 	, じん		Ε係数 α	′d=	・モデ	デル化係数 α m= 重要度係数 I= Y方向							
	階	Qu/P	Ια	Ds	方向 GIs	Qu/α·Qun	判定	Qu/P	α	Y <i>7</i> : Ds	可 GIs	Qu/α·Qun	判定		
		Qu/ I	<u> </u>		GIS .	Qu/ u Quii	TIAL	Qu/ I	u u		GIS	gu/ u guii	TIAC		
GIs指標値															
Qu/α·Qun 値															
100															
	(注)詣	- 诊断値はi	L 正加力時	、負加力	<u>.</u> 時の小な	る値					l .				
電算ソフト								診断次数	女 (官庁	施設の総	総合耐震	診断·改修	基準)		
	(1)建物	の構造的	勺特徴												
考察	(2)診断	で判明し	た耐震性	 能上の	問題点										
備考															
un - caj															

耐震診断結果の概要書

申請者	会社名	等											
中明日	代表者	名											
=A Nor +v	事務所名	名									TEL		
診断者	担当者					級建	上 第		号		FAX		
	(1)建物	1名称											
	(2)所在	 :地						(3)用:	 途				
		1-14					地上	階 •	地下	<u>·</u> 階 • Ph	H 階	高さ	m
	(4)構造	□'規模	架構形式	ť	X方向				Y方向:				
	(5)建設	 t年											
7-h d /_ low ===	(6)面積	į	建築面積	責	m [*]	·	【べ面積		m [*] ·	診断対	付象		
建物概要	(7)階高	j	1階	r									
	(8)桁行	×梁間	•	m ×	m		的特徴:	万块草	ききでと流	わとなって	112		
	柱ピ	ッチ											
	(10)地類	— <u>—</u>	表層() 支持						<u> </u>)	GL	m
	(10)163	詽	長期杭3	長期杭支持力 KN/本 · 長期地耐力									⁄ m³
	(11)基础	楚	杭基礎					直接基	基礎				
			設計基準				Fc=		~			N/mm ²	
	(1)コン・	クリート	標準偏差	E E縮強度((X –1/	/2σ)	$\sigma = \sigma B = \sigma$		~			N/mm^2 N/mm^2	
			診断採用		· mean ·	20,	Fc=		~			N/mm ²	
現地調査結果	(2)鉄筋	I		(種別、径)					持降伏点強		$\sigma y =$		N/mm ²
及び材料強度		の健全度		(種別、径)		@		診断時	持降伏点強		$\sigma y =$		N/mm ²
	(4)使用												
	(5)接合												
	(6)腐朽	蟻害											
上部構造評点	判別	定値						構造評	点 = 保有 🤄	する耐力(e	dQu) / 必	要耐力(C	ır) ≧1.0
	方向	階	壁の	耐力	配置	低減	劣化低洞	保	有耐力	必要	耐力	評点	判定
	251.3		Qu	(kN)	е	Kfl	dK	ed	Qu (kN)	Qr	(kN)	H17///	11,70
- A 11 - A 4- L	Х	3 2											
診断結果	^	1											
		3											
	Y	2											
<u></u> 電算ソフト		1						診断法	<u> </u>)		
-531-771								H2 H172	•				
構造的特徴													
備考													

		分類	対策	選択	注意事項	
		よい・普通				
		悪い				
	地盤	非常に悪い	表層の地盤改良を行っている			
	地监	(埋立地、盛土、	杭基礎である			
		軟弱地盤)	特別な対策を行っていない			
			その他			
		平坦·普通				
			コンクリート擁壁			
	地形	がけ地・急斜面	石積み			
		かけ地・忌科曲	特別な対策を行っていない			
			その他			
		<i>金</i> 比尔一、万口	健全			
総合評価		鉄筋コンクリート	ひび割れが生じている			
			健全			
			軽微なひび割れが生じている			
	基礎	無筋コンクリート	ひび割れが生じている			
			足固めあり			
			足固めなし			
		その他				
		(ブロック基礎等)				
	上部	構造評点のうち	H		skil 📇	\22.LU
		最小の値	評点		判 定	選択
			1.5以上	倒壊しな	い	
			1.0以上~1.5未満	一応倒場	長しない	
			0.7以上~1.0未満	/이나하나 기	可能性がある	
			0.7以上~1.0不凋	1到場りる		
			0.7未満		『能性が高い	
その他の 注意事項						
その他の注意事項						
その他の注意事項						
その他の注意事項						
その他の注意事項						
その他の注意事項						
注意事項						
その他の注意事項						
注意事項						
注意事項						
注意事項						

耐震改修計画の概要書

	会社名	名等																
申請者	代表有	者名																
診断者	事務所	听名											TE	ΞL				
(補強設計者)	担当和	者	級建築士 第 号 名称															
	(1)建	物名和	尓															
	(2)所	在地											(3)用	途				
	(a \ 1#	4. 4.	1#			造		地上	階	• ±	也下	階	・PH 階 高さ					
	(4)稱	造∙規	. 尺	架構	形式	X方	向:		Y方向]:								
	(5)建	設年																
7-11-1-1-11	(6)面	積		建築i	面積		n	n ·	m [*]	· 診	断対	象		m²				
建物概要	(7)階	高		1階		n	n •	基準	階			m						
	(8)桁	行×導	梁間	全長			m ×		皆壁抜け	け柱のマ	有無、F	Pca屋相	の有無	₹、形状				
	(桁	行スハ	ン×導	2間スハ	(く)	(m	×	が建物 さがたな		的には	まセット	バックカ	ぶある				
	(10)±	小船		表層	(支持	層()	GL		m
	(10)1	也盆		長期を	抗支持	·力		K	N/本	•	長期均	也耐力)				K	N/m²
	(11)县	基礎		杭基	杭基礎 直接基礎													
					基準強	度				Fc= ~ N/mm ²								
	(1) 🗆	ンクリー		標準	帰差 の圧縮	:	`X -	-1/2 σ)	$\sigma = \sigma B = \sigma$	_	~		N/mn N/mn				
現地調査結果					採用強		mean	1/20	,	Fc=	_	~		N/mn				
及び材料強度	(2)鉄				(種別、					診断	持降伏	点強		$\sigma_y =$		N/mr	n ²	
					(種別、	径)		@			持降伏			<i>σ</i> y=		N/mr		
	(3)鉄	: <u>肎</u> ·性化》	変さ	種別平均	(m	m)		診断	時降伏 最大		芟	$\sigma_y = mm$		N/mr	n [*]	
診断で				13				,			4271				,			
耐震性能																		
耐震判定指標		(1) I sc)							(2)C _{TU} •S _D								
		強方針	计								(3)補強壁・鉄骨ブレース等の枚数							
											階		X方向			Y	方向	
補強計画	(2)補	強工法																
	X方向] :																
- 一番谷いつし	Y方向] :									=◇ 业亡 \	<i>h</i> 7	/					
電算ソフト	级左+		г_								診断	人奴	()	
	在十十	旨標 ¯			ХŻ	7向							ΥŦ	7 向				
	階			強前				強後				鱼前				強後		
Is指標値	PH	Īs	F	次 S _D	0 -6	ī.	ز F	欠 S _D	CTU·SD	I s	ز F	欠 S _D	0 .6	Ī-	; F	次 │ S _D	CTU·SD	/
C _{TU} •S _D 值		15	Г	O _D	C _{TU} •S _D	İs	Г	O _D	010-30	18	Г	O _D	C _{TU} •S _D	İs	Г	J _D	C10-3D	/ /
																		/
	(注)	診断	直は正	加力	诗、負	加力時	の小な	なる値	•	S造で	はC _{TU}	·S _D 欄	はq欄と	_する。)			
備考																		
NHI -CJ																		

耐震改修計画の概要書

由詿耂	会社名	等																
申請者	代表者	名																
診断者	事務所	f名											Т	EL				
/ 	担当者	Í						級建築:	士 第			号	F	٩X				
	(1)建	物名称	<u>, </u>															
	(2)所	在地											(3) 用	途				
	/ 4\ ±± \	·# += 1	#				造	地上	階	· 1	也下	階	· PH	階	i	高さ		m
	(4)構	直⁺規1	旲		架構	形式	X方	向:					Y方向]:				
	(5)建	设年					1											
7.4.4.4. 4017	(6)面	瞔			建築	面積		m [*] •	延~	・面積			m²	・ 診	断対針	········ 象		m²
建物概要	(7)階	高			1階		n	n • 基準	階			m						
	(8)桁	行×粱	間	全長				m ×	m	(9)構i 状なと		數:下降	皆壁抜∫	け柱のす	有無、P	ca屋根	の有無	、形
		(桁行	スパン×	梁間	スパ [°] ン)		(m ×	m)	(例)	平面的	に整形	な建物 t が左 z	」、立面	的には	セットハ	゙ ックか	ある
	(40) 11	. mn			表層(支持							- # N M-	<u>+ /11/4-4-4</u>	+ 4 /)	GL		m
	(10)地	2盛			長期	亢支持	力	K	N/本		長期均	也耐力					KI	√m²
	(11)基	礎			杭基礎	楚			直接	基礎								
					設計	基準強	度		Fc=									
	(1)コン	ノクリー			標準偏差 σ = 各階の圧縮強度(X _{mean} -1/2σ) σB							14/ 111111						
現地調査結果 _ 及び材料強度						の圧縮 采用強		X _{mean} -1/2σ)	σB= Fc=	=	~		N/mm				
						本用 59 (種別 、					持降伏	点強原		N/mm $\sigma y =$		N/mm	2	
	(2)鉄節	筋				(種別、		@			诗降伏			$\sigma_y =$		N/mm	_	
	(3)鉄 ⁻				種別				診断	诗降伏		叓	σy=		N/mm	2		
	(4)中	性化深	₹ 2		平均	(mm)		最大	(mm)				
診 耐震性	断で判り 生能上の	明した の問題	点															
補強目標	(1) _G Is																	
	(1)補	強工法	.											ブレース	等の			
											階		X方向			Y方	向	
補強計画																		
											= A N/C . 4	- Mr. /		- = □ - 0 #) A TI	TO SOLVE	<i></i>	- :#- \
電算ソフト	45-41-1	- 111		1.5	t lil Ala	14- n	- 1111	- 								雲診断		- (準)
	劣化係	₹数 U=	=	, U		補止 [®] X方向		ℓd=下表	j	モテル I	/化係数	Xαn		<u></u> Y方向		系数 [=		
		階	Qu/P	αd	α	Ds L	GIs	Qu/α·Qun	判定	階	Qu/P	αd	α	Ds	GIs	Qu/α	·Qun	判定
· 比····· / : :	補																	
Is指標値 C _{TU} ∙S _D 値	強 前																	
	補																	
	強後																	
		診断値	は正	 加カ時	[ŧ. 負カ		 の小た	<u> </u> にる値										
	\ <u>/</u> _/	ᄞ	_10-11-	7JH Z J H T	. , 54/)	>J +1	~> ·10	~ ♥ IIĽ										
考察																		

耐震改修計画の概要書

申請者	会社名等	等													
甲胡石	代表者名	各													
= A 11 mm - +mr	事務所名	 名									TEL				
診断者	担当者					級建	整士 第		号		FAX				
	(1)建物]名称				1									
	(2)所在	 :地						(3)月]途						
						1	 地上			<u> </u>	PH 階	高さ	m		
	(4)構造	⁺規模	架構形式	 t	X方向	-			 Y方向:			1			
	(5)建設	 ;在			7.0311	<u> </u>			. , , , , , .						
	(6)面積		建築面積	<u> </u>	m²	• 3I	 【べ面積		m [*] ·	診網	 f対象	m²			
建物概要	(7)階高		1階												
	(8)桁行		IPE												
	, ,			111 /	> III			瓦瓦棒:	葺きで片流	れとなっ	ている。				
	柱ピ	ツ ナ	± 🖽 /					+-							
	(10)地類	竖	表層()	<u> </u>	支持)		GL m		
	4		長期杭支	万		KN/4	· Z		地耐力 			KN	/m̄		
	(11)基础	定 ————	杭基礎	+ 34 ch				直接				. 2			
			設計基準標準偏差				Fc= σ=		~ ~			N/mm^2 N/mm^2			
	(1)コン [・]	クリート	各階の日		(X _{mean} -1	/2σ)	σB=		~			N/mm ²			
			診断採用				Fc=		~			N/mm ²			
現地調査結果	(2)鉄筋			(種別、径)					诗降伏点強		$\sigma y =$		N/mm ²		
及び材料強度				(種別、径)		@		診断	诗降伏点強	度	$\sigma y =$		N/mm ²		
	(4)使用	の健全原													
	(5)接合														
	(6)腐朽														
上部構造評点	判定	定値		構造評点 = 保有する耐力(edQu) /								必要耐力(Qr) ≧1.0			
	(1)補引	強工法	(2)補強壁・筋交い等の枚数								•				
							階		強項目	X方向] Y方向	備	考		
							3		用合板 き掛け筋交し						
補強計画									用合板	_					
							2		き掛け筋交し	,					
							1	構造	用合板						
							<u>'</u>		き掛け筋交し	,					
	方向	階	壁の			置低減	劣化低源	1	R有耐力		要耐力	評点	判定		
		2	Qu	(kN)	е	Kfl	dK	е	dQu (kN)	G	r (kN)				
補強結果	Х	3 2													
他出作木		1													
	V	3													
	Y	2 1													
電算ソフト		· · ·	1		1		1	診断	 法 (1)	1	<u> </u>		
考察															
行尔															